

建築物エネルギー消費性能基準等における一次エネルギー消費量算定方法の変更について

平成 29 年 4 月

第三章「暖冷房負荷と外皮性能」第一節「全般」の一部を下記のように変更します。

<p style="text-align: center;">変更前 Ver.6 (エネルギー消費性能計算プログラム (住宅版) Ver.02～)</p>	<p style="text-align: center;">変更後 Ver.7 (エネルギー消費性能計算プログラム (住宅版) Ver.02.02～)</p>
<p>第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第一節 全般 (略)</p> <p>8. 熱損失係数の計算方法 (略)</p> <p>ここで、空気の容積比熱<math>C_V</math>は0.35とし、床面積当たりの換気量の比<math>r_V</math>は4 / 3 (床面積120m<sup>2</sup>に対する換気量160m<sup>3</sup>/h) とする。熱交換型換気設備の補正温度交換効率<math>\eta'_t</math>は、付録 A に規定される。 熱損失係数<math>Q</math>は式(14)および式(15)により表される。</p> $Q = \frac{q}{A_A} + 0.35 \times 0.5 \times 2.4 \tag{14}$ $q = U_A \times A_{env} \tag{15}$ <p>ここで、  <math>q</math> : 単位温度差当たりの外皮熱損失量 (W/K)  <math>A_A</math> : 当該住戸の床面積の合計 (m<sup>2</sup>)  <math>U_A</math> : 当該住戸の外皮平均熱貫流率 (W/m<sup>2</sup>K)  <math>A_{env}</math> : 当該住戸の外皮の部位の面積の合計 (m<sup>2</sup>)                  である。</p>	<p>第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第一節 全般 (略)</p> <p>8. 熱損失係数の計算方法 (略)</p> <p>ここで、空気の容積比熱<math>C_V</math>は0.35とし、床面積当たりの換気量の比<math>r_V</math>は4 / 3 (床面積120m<sup>2</sup>に対する換気量160m<sup>3</sup>/h) とする。熱交換型換気設備の補正温度交換効率<math>\eta'_t</math>は、付録 A に規定される。 熱損失係数<math>Q</math>は式(14)により表される。</p> $Q = Q' + 0.35 \times 0.5 \times 2.4 \tag{14}$ <p>ここで、  <math>Q'</math> : 熱損失係数 (換気による熱損失を含まない) (W/m<sup>2</sup>K)                  である。</p>

## 9. 日射取得係数の計算方法

### 9.1 暖房期の日射取得係数

住戸の暖房期の日射取得係数 $\mu_H$ は式(16)及び式(17)により表される。

$$\mu_H = \frac{m_H}{A_A} \quad (16)$$

$$m_H = \frac{\eta_{A,H} \times A_{env}}{100} \quad (17)$$

ここで、

$m_H$ ：単位日射強度当たりの暖房期の日射熱取得量 (W/(W/m<sup>2</sup>))

$A_{env}$ ：当該住戸の外皮の部位の面積の合計 (m<sup>2</sup>)

$A_A$ ：当該住戸の床面積の合計 (m<sup>2</sup>)

$\eta_{A,H}$ ：当該住戸の暖房期の平均日射熱取得率 ((W/m<sup>2</sup>)/(W/m<sup>2</sup>), %)

である。

### 9.2 冷房期の日射取得係数

住戸の冷房期の日射取得係数 $\mu_C$ は式(18)及び式(19)により表される。

$$\mu_C = \frac{m_C}{A_A} \quad (18)$$

$$m_C = \frac{\eta_{A,C} \times A_{env}}{100} \quad (19)$$

ここで、

$m_C$ ：単位日射強度当たりの冷房期の日射熱取得量 (W/(W/m<sup>2</sup>))

$A_{env}$ ：当該住戸の外皮の部位の面積の合計 (m<sup>2</sup>)

$A_A$ ：当該住戸の床面積の合計 (m<sup>2</sup>)

$\eta_{A,C}$ ：当該住戸の冷房期の平均日射熱取得率 ((W/m<sup>2</sup>)/(W/m<sup>2</sup>), %)

である。

## 10. 暖冷房区画*i*の床面積

暖冷房区画*i*の床面積 $A_{HCZ,i}$ は、式(20)によるものとする。

## 9. 暖冷房区画*i*の床面積

暖冷房区画*i*の床面積 $A_{HCZ,i}$ は、式(15)によるものとする。

(以下、略)

(以下、略)